

議員提出議案第三号

「二〇二五日本万国博覧会」の大阪誘致に対する決議

本案を次のとおり提出する。

平成二十九年六月二十日提出

箕面市議会議員 武智秀生

同 川上加津子

同 中井博幸

同 岡沢聡

議員提出議案第三号

「二〇二五日本万国博覧会」の大阪誘致に対する決議

国際博覧会は、人類が抱える地球規模の課題に対し、世界からの知恵を一堂に集めることで、解決方策を提言する場であり、新しい時代を生きる知恵を広く発信することにより、世界と日本の平和的発展に大きく寄与することが期待されている。

国においても、四月十一日に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに人工知能（AI）や仮想現実（VR）などの最先端技術を活用した医療・健康、スポーツや娯楽、新ビジネスを一堂に集め、世界の人々に経済・社会の未来を示す国際博覧会を大阪で開催することを閣議了解され、博覧会国際事務局に届け出がなされた。

国際博覧会の大阪での開催は、テーマに関連する健康・ライフサイエンス分野において、大阪が古くから人々の英知により新たな技術を生み出し、国内外をリードしてきたことから、世界中の人々の健康に係る様々な課題を克服し、人類の未来に向けてより良い生活を送ることができる新しいモデルを提案することや、それを広く世界に発信するという点において、大変意義がある。

また、国際博覧会の開催で、関西地域に新たな観光や産業のイノベーションが期待できるなど、大きな経済効果をもたらすとともに、全世界に向けて大阪の存在感を示す絶好の機会になる。

本市にとっても、大阪市で国際博覧会を開催することは、箕面市の魅力の発信や産業振興、市民の健康づくりに大きな効果が期待できる。

そこで、箕面市議会としては、大阪での国際博覧会開催の意義に賛同するものであり、国際博覧会の誘致・実現に向け、大阪府や経済界とともに

積極的に取り組むことをここに決議する。

平成二十九年六月二十二日

箕
面
市
議
会